

㊤福音再考シリーズ - ヨハネの福音書

イントロダクション | イエスと父

今日の聖書において私たちが直面させられるのは、影響力のある人々から反対されても、イエスに信頼するのかという問いです。紀元1世紀のイスラエルでも、現代の日本でも、ほとんどのリーダーたちはイエスに従っていないので、この問いは私たちにとって重要なものです。この問いに関するイエスの答えは、1) 反対を受けてもイエスはすべてのことを支配しているので、彼に信頼しましょう。2) イエスは疑問を問いただしたので、同じようにイエスに関する疑問を問いただしましょう。3) 反対を受けても、イエスがなさった行いを信頼しましょう。

聖書 | ヨハネ福音書 10章 22-42節

10:22 そのころ、エルサレムで、宮きよめの祭りがあった。23 時は冬であった。イエスは、宮の中で、ソロモンの廊を歩いておられた。24 それでユダヤ人たちは、イエスを取り囲んで言った。「あなたは、いつまで私たちに気をもませるのですか。もしあなたがキリストなら、はっきりとそう言ってください。」25 イエスは彼らに答えられた。「わたしは話しました。しかし、あなたがたは信じないのです。わたしが父の御名によって行うわざが、わたしについて証言しています。26 しかし、あなたがたは信じません。それは、あなたがたがわたしの羊に属していないからです。27 わたしの羊はわたしの声を聞き分けます。またわたしは彼らを知っています。そして彼らはわたしについて来ます。28 わたしは彼らに永遠のいのちを与えます。彼らは決して滅びることがなく、また、だれもわたしの手から彼らを奪い去るようなことはありません。29 わたしに彼らをお与えになった父は、すべてにまさって偉大です。だれもわたしの父の御手から彼らを奪い去ることはできません。30 わたしと父とは一つです。」31 ユダヤ人たちは、イエスを石打ちにしようとして、また石を取り上げた。32 イエスは彼らに答えられた。「わたしは、父から出た多くの良いわざを、あなたがたに示しました。そのうちのどのわざのために、わたしを石打ちにしようとするのですか。」33 ユダヤ人たちはイエスに答えた。「良いわざのためにあなたがたを石打ちにするではありません。冒流のためです。あなたは人間でありながら、自分を神とするからです。」34 イエスは彼らに答えられた。「あなたがたの律法に、『わたしは言った、おまえたちは神々である』と書いてはいないか。35 もし、神のことばを受けた人々を、神々と呼んだとすれば、聖書は廃棄されるものではないから、36 『わたしは神の子である』とわたしが言ったからといって、どうしてあなたがたは、父が、聖であることを示して世に遣わした者について、『神を冒流している』と言うのですか。37 もしわたしが、わたしの父のみわざを行っていないのなら、わたしを信じないでいなさい。38 しかし、もし行っているなら、たとえわたしの言うことが信じられなくても、わざを信用しなさい。それは、父がわたしにおられ、わたしが父に在ることを、あなたがたが悟り、また知るためです。」39 そこで、彼らはまたイエスを捕らえようとした。しかし、イエスは彼らの手からのがれられた。40 そして、イエスはまたヨルダンを渡って、ヨハネが初めにバプテスマを授けていた所に行かれ、そこに滞在された。41 多くの人々がイエスのところに来た。彼らは、「ヨハネは何一つしるしを行わなかったけれども、彼がこの方について話したことはみな真実であった」と言った。42 そして、その地方で多くの人々がイエスを信じた。

考えましょう |

- 1: 25-30 節では、イエスはユダヤ人のリーダーたちから反対を受けたとしても、どのような力があると言っていますか。
- 2: イエスの手からだれも羊を奪い去ることはできないという事実は、生活の中で受ける試練の真ただ中で、あなたにどのような慰めをもたらしますか。
- 3: 31-36 節では、イエスは詩篇 82 篇 6 節を引用しています。そこではイスラエルにおいて神の言葉によって裁判をした裁判官でさえ神々と呼ばれているので、イエスが神の子であるという主張をしても、すぐに冒流として反対しないで真剣に考えるように勧めています。ユダヤ人のリーダーたちの疑問についてどう思いますか。疑問を問いただしているイエスの応答は、なぜ良い答えなのでしょうか。
- 4: 私たちの周りにいるクリスチャンでない友だちは、イエスに対してどんな疑問を持っていますか。
- 5: イエスは、37-39 節で何によって彼を信じるように命じていますか。私たち現代人は、どんな証拠によってイエスを信じるべきでしょうか。(参考 ヨハネ 20:30-31、17:18-21)

6: 日本ではイエスが多くのリーダーたちから反対され、イエスを信じる者は少数であるとしても、また周りのほとんどの人々がイエスを信じていないとしても、この聖書をよく考えてみると、あなたは前よりも確信を持ってイエスを信頼するようになりましたか。それはなぜですか。そうでないとするなら、それはなぜですか。

読みましょう |

ヨハネ福音書 20 章 30-31 節、17 章 18-21 節

20:30 この書には書かれていないが、まだほかの多くのしるしをも、イエスは弟子たちの前で行われた。31 しかし、これらのことが書かれたのは、イエスが神の子キリストであることを、あなたがたが信じるため、また、あなたがたが信じて、イエスの御名によっていのちを得るためである。

17:18 あなたがわたしを世に遣わされたように、わたしも彼らを世に遣わしました。19 わたしは、彼らのため、わたし自身を聖め別ちます。彼ら自身も真理によって聖め別たれるためです。20 わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにもお願いします。21 それは、父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにるように、彼らがみな一つとなるためです。また、彼らもわたしたちにおられるようになるためです。そのことによって、あなたがわたしを遣わされたことを、世が信じるためなのです。

祈りましょう |

- ・イエスが私たちの羊飼いであり、信頼できる救い主キリストとなってくださったことを感謝し、イエスを遣わしてくださった父なる神を賛美しましょう。イエスをますます信頼できるように祈りましょう。
- ・あなたはどのような反対や試練に直面していますか？それらのことを分かち合い、互いのために祈り合いましょう。もし、主イエスにより頼むことができないで葛藤しているなら、福音をもう一度思い起こして悔い改めましょう。

今週～来週のイベント

グレースシティゴスペル（13 日）、ランチタイムミーティング（霞が関 15 日、大手町 16 日）、石巻復興支援ボランティア（17～19 日）、石巻ゴスペルフェスティバル（18 日）、お弁当プロジェクト（18 日）